

第3回 豊中市民第九演奏会

【曲目】L.v.ベートーヴェン作曲：交響曲第9番 ニ短調 作品125「合唱付」

管弦楽 日本センチュリー交響楽団

合唱 豊中市民第九合唱団



ソプラノ

石橋栄実

大阪音楽大学教授

アルト

竹本節子

大阪音楽大学客員教授

テノール

小餅谷哲男

大阪音楽大学講師
桃山学院教育大学教授

バリトン

小玉晃

大阪音楽大学講師

指揮
川瀬賢太郎

L.v. Beethoven “SYMPHONY”

No. 9

D minor, Op. 125

with Chorus

2023. 12月24日(日) 開演 15:00

開場 14:00

大ホール
豊中市立文化芸術センター

チケット料金

S席: 5,500円	S席: 5,000円	S席: 3,000円
一般 A席: 4,500円	club CaT A席: 4,000円	U25 A席: 2,500円
B席: 3,500円	B席: 3,000円	B席: 2,000円

※全席指定 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
 ※障害者割引あり 障害者とその介助者(1名まで)2割引。(豊中市立文化芸術センター窓口・電話のみ取扱)
 ※車いす席は豊中市立文化芸術センターチケットオフィス 窓口・電話のみの取扱
 ※U25チケットは、25歳以下の方が対象となります。公演当日、年齢のわかる証明書の提示をお願いします
 (豊中市立文化芸術センターチケットオフィス、オンラインチケットのみの取扱)。

チケット発売日

club CaT先行販売期間：2023年8月3日(木)～8月9日(水)
 ※先行発売日初日は10時よりウェブ・電話にて発売開始。期間中は窓口での販売はございません。
 一般発売日：2023年8月10日(木)～
 ※一般発売日初日は10時よりウェブ・窓口にて販売開始。残席があれば同日15時より電話でも受付開始。

プレイガイド

- 豊中市立文化芸術センター
チケットオフィス 06-6864-5000(10:00～19:00 月曜休館)
オンラインチケット <http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>
- ローソンチケット【Lコード:52979】



TOYONAKA

PERFORMING ARTS CENTER

L.v.Beethoven
"SYMPHONY"

No.9

D minor, Op. 125

with Chorus

豊中市立文化芸術センターではコロナ禍を経て4年ぶりに「市民第九」を開催します。本公演は地元豊中に拠点があるプロオーケストラ、日本センチュリー交響楽団、ソリストは大阪音楽大学で声楽の教鞭をとっている教授講師陣、合唱は豊中市民を中心とした豊中市民第九合唱団と「オール豊中」の第九です。そして指揮は次世代の楽壇を担う川瀬賢太郎が躍動感あふれる指揮で観客を魅了します。

年末の風物詩として日本各地で演奏される「第九」。プロオーケストラと市民合唱団の協働コンサートも数ある中で地元のオーケストラ・ソリスト・合唱団による演奏はとても珍しく、豊中オリジナルの演奏会といえます。ご家族、お友達と一緒に楽しみください。



Yoshinori Kurosawa

指揮

川瀬賢太郎

1984年東京生まれ。2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。これまでに指揮を広上淳一などの各氏に師事。2006年10月、東京国際音楽コンクール(指揮)において2位(最高位)に入賞。2011年4月には名古屋フィルハーモニー交響楽団指揮者に就任、2014年4月より神奈川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者に就任(2022年3月末まで)。卓越したプログラミングを躍動感あふれる演奏で聴衆に届けている。海外においてもイル・ド・フランス国立オーケストラとの共演や、ユナイテッド・インストゥルメンツ・オブ・ウルシリンと共演。オペラにおいても、細川俊夫作曲「班女」、モーツァルト作曲「フィガロの結婚」、ヴェルディ作曲「アイダ」などを指揮、目覚ましい活躍を遂げている。2023年4月より名古屋フィルハーモニー交響楽団第6代音楽監督に就任。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢パーマネント・コンダクター、札幌交響楽団正指揮者、三重県いなべ市親善大使。2015年渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2016年第14回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第26回出光音楽賞などを受賞。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任講師。



ソプラノ

石橋栄実

大阪音楽大学専攻科修了。大阪舞台芸術奨励賞、咲くやこの花賞、他受賞。1998年、ドイツ・ケムニッツ市立歌劇場「ヘンゼルとグレーテル」にグレーテルで招聘出演。以来、新国立劇場「沈黙」「ラ・ボエーム」「フィデリオ」「ドン・ジョヴァンニ」「カルメン」「夕鶴」をはじめ数多くのオペラに出演の他、宗教曲・交響曲のソリストとして全国のオーケストラと共演。NHKニューイヤーオペラコンサート、NHK大阪85周年「よみがえるラジオ歌謡」とその時代」、BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」TV出演、久石譲ジルベスターコンサート出演など幅広く活動。大阪音楽大学教授、同付属音楽院院長。大阪府立夕陽丘高校音楽科講師。



アルト

竹本節子

瑞々しく深く豊かな声と繊細な表現力、高度な歌唱技術で絶大な支持を誇る。オペラ「カルメン」、二期会「シンデレラ」、「サムソンとデリラ」等のタイトルロールでは、充実した演唱で多くの期待に応え絶賛された。新国立劇場オペラ「アラベラ」「神々の黄昏」「さまよえるオランダ人」「フィガロの結婚」「アンドレア・シュニエ」等で、確かな音楽性と豊かな表現力で聴衆を魅了している。コンサートではベルティーニ、ロジェストヴェンスキー等世界的な著名指揮者との共演も多い。宗教曲や、「第九」、シェーンベルク「グレンの歌」、モーツァルト/ドヴォルザーク/ヴェルディ「レクイエム」等のアルト独唱者として信頼を得ている。殊にマーラー交響曲第2番「復活」、「大地の歌」は、完成度の高い演奏で深い感動を与えている。大阪音楽大学客員教授。二期会会員。



テノール

小餅谷哲男

大阪音楽大学音楽学部声楽科首席卒業、同大学院オペラ研究室修了。ミラノ・ヴェルディ音楽院、アカデミア・ヴェルディアーナ・ディ・カルロ・ベルゴンツィにて研鑽した。これまでに約100のオペラ公演に主演し、宗教曲や第九にも多数出演する。2005年新国立劇場、ザ・カレッジ・オペラハウスにて主演した「沈黙」(遠藤周作原作、松村禎三作曲)が文化庁芸術祭大賞を受賞した。それ以降「ピーター・グライツ」(三菱UFJ信託音楽賞)を主演し評価される。2012年新国立劇場「沈黙」(新制作)に主演し、2015年の再演はNHK BSプレミアムにて放送された。第25回イタリア声楽コンクール テノール特賞受賞。現在、関西二期会副理事長及び研修所所長、桃山学院教育大学教授、大阪音楽大学非常勤講師。



バリトン

小玉晃

京都市立芸大学大学院、ウィーン国立音楽大学で学ぶ。ソリストを多数務める他、自らオーケストラと合唱を指揮しながらソロも歌うなど演奏の可能性を広げている。クリアな歌声を生む発声メソッドには定評があり、「小玉晃の音楽学校」での指導の他、各地の合唱団からの指導依頼も多い。メソッドのYouTubeチャンネルも人気である。J.S.G.国際歌曲コンクール第1位、青山音楽賞、松方ホール音楽賞大賞他受賞。スコラ・カントルム神戸、京都混声、サントリー1万人の第九他指導。大阪音楽大学、同志社女子大学講師。日本ドイツリート協会関西支部長。関西二期会会員。シューマンの歌曲集《詩人の恋》に続き、セカンドアルバム《うたの絵本》をリリース。

WEBサイト a-kodama.com



オーケストラ

日本センチュリー交響楽団 街に響く。心に届く。

1989年に活動を開始し、2019年に楽団創立30周年を迎えた大阪府・豊中市を拠点とするオーケストラ。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザー、久石譲が首席客演指揮者を務める。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。教育プログラムや地域連携事業にも力を入れている。オフィシャル・ホームページ <https://www.jcso.or.jp>

会員サービスのご案内

club Culture and Arts of Toyonaka

特典

- チケットの優先購入(指定公演のみ)
- チケットの優待価格(指定公演のみ)
- 楽しい情報が隔月届く

年会費

1,500円

年度会員(例:2023年度会員の場合)

2023年4月1日から2024年3月末まで

(または以降の入会日)

※豊中市立文化芸術センターウェブサイト、郵便振替からでも入会できます。

阪急「大阪梅田」駅より
約20分

豊中市立文化芸術センター
〒561-0802 豊中市豊根東町3-7-2

阪急宝塚線「豊根」駅下車
東へ約300m(徒歩5分)

※駐車スペースは限られております。
ご来館の際は、電車・バスなどの
公共交通機関をご利用ください。

